

2004年度 高知市の予算概要

ひと・まち・みどりが輝く
ふれあい元気都市に向けて

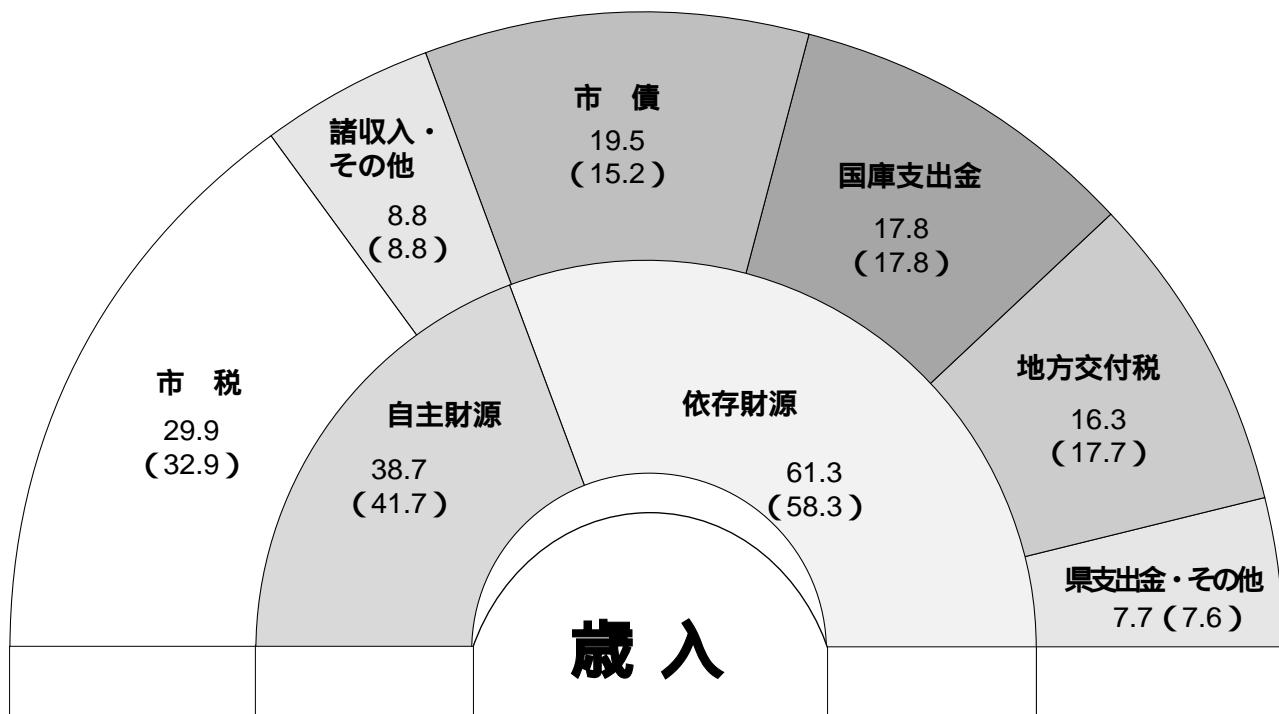
■ 主な項目

- ① 新しい価値を創造発信する都市 ④ ~ ⑥
- ② いきいきと輝き安心して暮らせる都市 ⑦ ~ ⑪
- ③ 環境と共生する安全で快適な都市 ⑫ ~ ⑬
- ④ 実現に向けてのしくみづくり



一般会計のみで、特別会計、企業会計は含みません
人口はH16.2.1現在の住民基本台帳人口

高知市 平成16年度一般会計予算

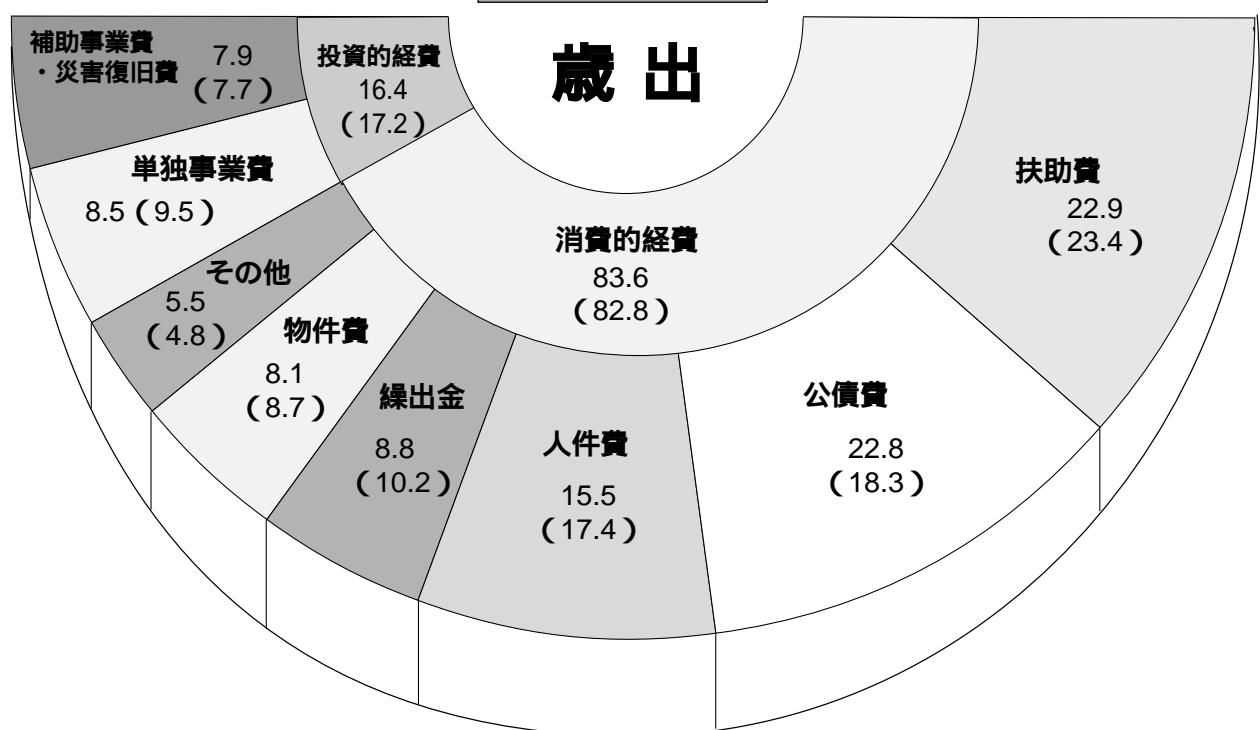


歳入

総額
1,380億円
[1,328億円]
(1,292億円)

【注: 下段 [] の数値は、
減税補てん債借換額約52
億円を除いた数値】

歳出



【注: () は平成15年度当初、数字は構成比%】

平成16年度高知市予算の主な項目

1	<p>新しい価値を創造 発信する都市</p> <p>477億6,124万円</p>	にぎわいの都市空間整備	109億4,476万円
		発展を支える総合交通体系の整備	58億7,154万円
2	<p>いきいきと輝き 安心して 暮らせる都市</p> <p>657億4,127万円</p>	出会いと発見を育む観光・コンベンションの振興	255億2,049万円
		新しい価値を生み出す商工業の振興	45億7,080万円
3	<p>環境と共生する 安全で快適な都市</p> <p>314億7,586万円</p>	都市と調和した農林漁業の振興	8億2,312万円
		世界とふれあう多様な交流の推進	3,053万円
4	<p>実現に向けての しくみづくり</p> <p>15億8,713万円</p>	未来を拓く土佐っ子の育成	225億3,871万円
		生きがい輝く生涯学習・スポーツの環境づくり	16億9,610万円
		文化と歴史を育むまちづくり	7億4,566万円
		健やかに暮らせる環境づくり	15億5,731万円
		やさしさあふれる高齢社会づくり	63億6,929万円
		自立いきいき障害者福祉の充実	45億747万円
		生活を支える社会保障の充実	192億7,019万円
		保健・医療・福祉の総合基盤づくり	74億9,354万円
		人権と平和が尊重される社会づくり	14億1,756万円
		男女共同参画社会づくり	1億4,544万円
		災害に強いまちづくり	57億3,275万円
		地球環境に貢献する循環型社会の構築	42億6,403万円
		自然と共生するまちづくり	405万円
		海と森が映える水とみどりのまちづくり	17億2,072万円
		快適で安全な生活環境づくり	197億5,431万円
		市民との協働	6億1,140万円
		広域的な連携	1,392万円
		情報化の推進	9億1,057万円
		行財政新システムの確立	5,124万円

1.新しい価値を創造発信する都市 477億6,124万円



高知市全景

にぎわいの都市空間整備に109億4,476万円

都市中心核の形成促進に向けて、高知駅周辺土地区画整理に30億3,030万円、高知駅周辺密集住宅市街地整備促進に6億6,213万円、高知駅周辺第二コミュニティ住宅建設に7,300万円、新たにH16年度から2か年継続の栄田町コミュニティ住宅2号棟建設事業にH16年度予算として2億3,300万円計上

- ・市街地中心部への居住推進や高齢者の居住の安定に向けて、優良賃貸住宅推進に9,000万円を措置
- ・良好な市街地の形成のため、弥右衛門土地区画整理に20億7,500万円、潮江西部土地区画整理に15億2,800万円、潮江西部密集住宅市街地整備促進に9億5,830万円、都市計画基礎調査として旭駅周辺地区整備構想策定調査等に1,701万円、新たな取組として地籍の明確化に向けて地籍調査事業に240万円を計上

都市美の形成推進のため、市民協働でまちなかの顔づくり構想策定を行う新土佐の城下町づくり事業に400万円、都市美形成誘導助成やオープンスペース、屋上・壁面の緑化誘導等を目的とした大規模建築物等の助成などに869万円、都市美形成モデル地区として、城下町の雰囲気を感じるまちづくりを進めるため、上街地区街なみ環境整備に480万円、広告景観形成推進を目指した取組として屋外広告物設置等の補助に105万円、幹線市道美化に2,520万円を措置

その他の都市空間整備として4億1,748万円を計上

発展を支える総合交通体系の整備に58億7,154万円

街路整備に26億5,420万円

- ・上町2丁目南城山線若草町工区、同神田工区、若松町比島線若松町工区、同比島工区、旭町福井線第2工区、潮新町線、追手筋弥生町線、鴨部北城山線、愛宕町北久保線整備の7路線9工区を継続して整備

道路新設改良に5億7,000万円

- ・秦3号線、長浜2号線など5路線を継続整備とともに、新たに潮江4号線、朝倉7号線、初月11号線を整備

・橋梁整備に1,100万円を計上

公共交通対策事業として鉄道軌道近代化設備整備補助に2,485万円、廃止代替バス運行助成に5,022万円、バス利用促進等総合対策補助に86万円、全国路面電車サミットの開催補助に69万円措置

人にやさしい交通環境の整備に16億9,100万円

- ・通学路など生活道路改良事業に12億3,400万円、道路舗装に2億9,000万円、道路網再編成に6,800万円、人にやさしい道づくりに2,200万円を計上

- ・交通安全施設整備では、カーブミラーやガードレール、安全柵の設置等に7,700万円を計上

出会いと発見を育む観光・コンベンションの振興に255億2,049万円

新しい観光魅力の創造に255億1,355万円

- ・観光土佐共同キャンペーン、まごころ観光推進、



ガーナから来高していた高校生も加わり、盛大なイベントとなったプレよさこい甲子園(中央公園で)

観光ガイド養成事業等の新しい観光高知の推進事業に994万円を計上

イメージアップ土佐・観光誘致事業として8,572万円
・よさこいまつりの振興として、全国の中・高校生に本場・高知のよさこい文化を発信し相互交流を図るよさこい甲子園推進事業に1,000万円、よさこい全国大会の推進に2,000万円、新たに観光客を対象としたよさこい冬の舞に200万円、よさこいナイトー観光宣伝に260万円、よさこい振興に1,190万円を措置

・新たに大河ドラマ「新選組！」に登場する坂本龍馬と龍馬関連イベントを連携させ観光客誘致を積極的に図る新選組・龍馬推進事業に1,000万円、龍馬脱藩ゆかりの道関連市町村の協議会負担金に170万円、龍馬に大接近など新観光推進事業に987万円を計上
・新しい高知の観光イメージアップ施策として、市内サイクル周遊観光コースを設定し全国にPRするレンタサイクル事業に65万円、プロ野球のキャンプ対策強化に600万円、イルミネーション事業に600万円措置

土佐のまつり・にぎわい事業に5,875万円
・よさこいまつり補助900万円とともに、納涼花火大会に1,500万円、土佐のまつり補助に1,475万円、新お城まつりの推進に2,000万円を計上

桂浜公園整備に4,539万円
・桂浜公園整備事業として、サービスエリアの休憩所設置、松枯対策等に債務負担行為を設定

他の観光振興対策として、H16.3.21に開館する龍馬の生まれたまち記念館の管理運営に3,870万円、ふるさと交流バザール土曜市を定着発展させるため月2回開催を毎週開催とする新土曜市振興に350万円、新たに街路市基本調査等を実施する街路市活性化推進に600万円を計上

コンベンションの振興として大会等歓迎事業に490万円、高知県観光コンベンション協会運営補助に203万円措置

新しい価値を生み出す商工業の振興に45億7,080万円

創業と起業の促進として、活力のあるバランスのとれた産業構造に転換する取組を目指す高知型産業育成会議に400万円、新たに中心市街地等の空き店舗利用の新規創業者等に対する空き店舗活用支援に320万円、企業誘致を目指すコールセンター誘致に200万円、大学等研究機関、企業等の相互交流を通じて共同研究・開発の連携を促進する産学官連携推進に100万円を計上

商業の振興に6億8,825万円

・TMO事業推進などの中心市街地活性化推進に1,049万円措置とともに、近隣商店街活性化推進に50万円、産業活性化融資制度として、新たに中小企業振興資金の融資枠拡大等を行う融資預託に6億4,910万円、信用保証協会出捐金として323万円を計上とともに、信用保証料補助として2,043万円を計上

・産業活性化補助では、中小企業団体や商店街団体の活性化支援として450万円を措置

工業の振興に5億6,548万円

・新たな産業振興拠点として長浜産業団地の早期分譲を推進するため1,286万円、産業団地造成等に要した借入金の元利償還に4億4,714万円措置

・地場産業の育成に3,253万円、うち新たに地場産品の販路拡大等を推進するこうちオリジナル産業推進に200万円、産業振興センター補助に2,878万円、全国ブランド確立支援事業に161万円、土佐さんごまつり補助に15万円を計上

・創造的事業の支援として、新たに抗菌力に優れた竹材の利活用で産業振興を図る竹材利用促進緊急対策に6,653万円、新商品・新技術開発促進に642万円措置

港湾を活用した産業振興に1,131万円

・高知ファズ（株）のポートセールス活動への助成等に1,067万円を計上

勤労者対策の充実に5億2,315万円

・高知勤労者福祉サービスセンターの貸付預託に8,000万円、高知勤労者福祉サービスセンター補助に2,250万円、高知勤労者福祉サービスセンター健康関連事業補助として100万円、福祉強化資金貸付預託に5,000万円、高年齢者就業機会確保事業等補助に2,156万円、こうち勤労センター改築事業利子補助に746万円、勤労者交流館の施設整備に1,280万円、管理運営に1,377万円を計上

・現下の厳しい雇用情勢に対応するため、新たに若年失業者、新卒就職未内定者を対象としてスキルアップ研修等を行う若者就職応援セミナーに700万円、市立商業高校総合ビジネス科等の生徒が職業体験を行うインターンシップモデル事業に360万円措置

・国の事業である新緊急地域雇用対策推進に2億746万円を計上、うち新たな事業として、不法投棄監視に1,286万円、路肩周辺不法投棄物回収に3,840万円措置。

また、市単独の緊急雇用対策の推進として8,350万円を計上、うち教員補助員配置に5,000万円、帰国児童生徒指導補助員配置に500万円、障害児等介助員配置に2,221万円、部活動外部指導員配置に294万円、まごころ観光案内所設置に202万円、下水道水洗化普及指導に133万円措置

中央卸売市場の充実強化に25億2,000万円

・第7次施設整備として、新たに管理棟改築等に14億7,500万円を計上

他の商工業対策として2億4,496万円を計上。
うち商工業指導団体補助に823万円措置

都市と調和した農林漁業の振興に8億2,312万円

農業経営の高度化に5,108万円

・地域農業育成に4,826万円計上、うち銘柄特産団地育成事業補助に500万円、水田農業構造改革対策に1,096万円、農業生産改善対策資金利子補助に291万円、農業経営基盤強化資金利子補助に310万円、園芸農業レンタルハウス整備事業補助として1,500万円、中山間地域農村集落活性対策に839万円を計上

・三里のグロリオサなど土佐の花の国際化、グローバル化に対応した海外輸出への取組を支援する土佐

の花国際発信研究補助に90万円措置

・新たに鳥獣被害緊急対策として野生鳥獣による農林作物への被害防止のため、捕獲・防除の補助に100万円、農業用廃プラスチック処理推進として回収処理費の一部助成に100万円を計上

農業の担い手確保と育成に327万円

土地基盤整備に2億8,479万円

・土地改良事業として1億8,390万円を計上、うちこうち農業確立支援事業補助に4,000万円、行川地区農業基盤整備促進事業補助に1,230万円、塩水化対策事業補助として900万円、市単土地改良事業に6,800万円、未登記農道等登記事業に300万円、地方分権一括法に伴う国有財産特別措置法の改正に対応するための法定外公共物譲受業務に1,679万円、土地改良施設適正化事業等に2,481万円、新たにふるさと農道登記事業に1,000万円を計上

・湛水防除事業に1億89万円を計上、うち排水機維持管理に1億2万円、揚水機・堰維持管理補助に87万円措置

・市有林造林事業や市有林拡大事業等の森林保護育成に2,568万円を計上

・林業基盤整備に260万円措置

・漁業資源の拡大や漁場整備事業等の漁業基盤整備に2,986万円を計上

世界とふれあう多様な交流の推進に3,053万円

広域交流の推進として、北見市姉妹都市交流補助に30万円を措置

国際交流の推進では、新たにH16.5.29にかるぽーとで開催される外国人による日本語弁論大会の経費負担に200万円を計上するとともに、外国青年国際交流員招致に1,696万円、自治体職員協力交流に700万円、国際交流事業補助に90万円、スラバヤ市姉妹都市交流に167万円、蕪湖市との友好都市交流に170万円を措置



2002オランダ国際大会でみごとグランプリに輝き、
世界市場への進出が期待されるミサトレッド

2. いきいきと輝き安心して暮らせる都市 657億4,127万円



未来を拓く土佐っ子の育成に225億3,871万円

保育内容の充実として5億1,934万円

・障害児加配保育士雇用費補助に1億5,878万円、地域活動事業補助に2,000万円、延長保育促進事業補助に1億405万円、早出居残りパート職員雇用費補助に1億2,193万円、乳児保育促進事業補助に786万円、一時保育促進事業補助に2,000万円、ほのぼの保育に4,023万円、家庭支援推進保育に4,649万円を計上

保育所施設整備として2億2,517万円

・鴨田保育園改築補助に1億5,973万円、市立保育所耐震補強に800万円措置するとともに、保育所多機能化整備補助、民間保育所小規模施設整備補助、市立保育所の施設整備に2,050万円、民間保育所改築事業補助に3,694万円を計上

保育所運営に84億1,452万円、うち民間保育所に55億2,061万円、市立保育所に28億9,391万円措置

新たに支給対象年齢を小学校3学年児まで拡大する児童手当に15億778万円

児童扶養手当に18億9,000万円を計上

災害遭児手当に105万円

心身障害児福祉年金に480万円

乳幼児医療助成に3億9,996万円を計上、うち入院に1億880万円、通院に2億6,720万円、食事療養費標準負担額助成に580万円を計上

助産施設措置に1,399万円

母子医療助成として2億2,802万円

母子生活支援施設に1億1,607万円

・母子生活支援施設の措置費として1億1,223万円、民間母子生活支援施設「ちぐさ」の整備補助として384万円を計上

母子福祉センターの運営管理に738万円

母子寡婦福祉資金貸付として1億8,380万円措置

幼稚園就園奨励等に1億6,169万円を計上、うち市単独事業として、国補助対象外の保護者に対し、補助制度の基準を緩和し補助する措置として283万円を計上するとともに、心身障害児の就園する私立幼稚園に対する補助として275万円措置

その他の子育て支援に3億4,855万円を計上

・子育て支援に4,731万円計上、うち短期支援事業に535万円、乳幼児健康支援一時預かりに1,721万円、子育て支援センター事業として母子生活支援施設に784万円を計上するとともに、民営保育所2園及び市

立保育所 2 園に設置する地域子育て支援センター事業に631万円を措置、また、国のエンゼルプランとの整合性を図り、本市の子育ての実態に対応する子育て支援計画の改定に100万円を措置するとともに、新たに保育と仕事が両立できるよう変則的な保育ニーズ等に対応するファミリー・サポート・センター事業に800万円、子育て支援事業の調査研究等を行う子育て支援推進に30万円、児童虐待予防推進として児童虐待予防ネットワークの設置や予防マニュアルの作成に100万円、地域で登録した保育士や看護師等に子育て相談事務を依頼する子育てパートナー育成事業に30万円を計上

母子・寡婦・父子福祉対策に2,266万円を計上、うち新たな取組として、母子家庭就業・自立支援センター事業に450万円、母子家庭自立支援教育訓練給付に350万円、母子家庭高等職業訓練促進給付に742万円を措置

学校教育の推進に4億3,884万円を計上

- ・基礎学力の定着と学力の向上に2,845万円措置
- ・その他の学校教育の推進に4億1,039万円を計上、うち要保護・準要保護児童生徒対策に4億700万円、特殊教育就学奨励に339万円措置

教員の指導力の向上に2,152万円

- ・教職員研修推進に645万円、教職員集中研修に244万円、中核市教育委員会教職員研修に1,263万円を措置

学校教育の連携として中学生体験活動推進に169万円を計上

特色ある学校づくりの推進に1億4,189万円

- ・外国青年招致など国際理解教育推進に5,662万円、県内外在住外国人の協力等による小学校英語活動推進に60万円、新たに小学校における英語教育と中国帰国児童生徒理解教育を中心に国際理解教育の取組を行う構造改革特別区域研究開発学校設置事業に3,100万円を計上

- ・学校個性化推進は、新たに県森林環境保全基金を活用して森林や山に対する理解を深める森林環境教育推進に360万円、いきいき土佐っ子育成事業に822万円、シニアネットワーク推進に100万円、学校個性化推進に2,500万円、地域教育推進に55万円、ようこそ先輩講演事業に50万円、人権教育開発推進校事業に80万円、生徒自らによる学校施設の修復作業等のための中学校生活教育支援事業に100万円、高知県産木材の活用による木製遊具等活用促進事業に400万円、市内中学校等によるよさこい踊り子隊の編成を支援する子どもよさこい支援事業に900万円を計上

学校施設の充実に24億1,411万円

- ・学校建設として、新たに16年度から2か年継続の一宮東小学校校舎・屋内運動場改築に16年度予算として2億1,600万円、城西中学校校舎改築に5億1,000万円、介良潮見台小学校プール等の学校建設公社からの買取に2億2,220万円を計上

- ・学校施設の整備として、小学校施設整備に4億9,529万円、うち高須小学校の耐震補強工事に1億4,870万円、長浜小学校外4校の耐震診断・設計に2,000万円、潮江南小学校の大規模改造に1億9,880万円措置

- ・中学校施設整備に3億6,901万円、うち潮江中学校の耐震補強工事に1億2,000万円、城北中学校外1校の耐震診断・設計に1,000万円、三里中学校の大規模改造に1億9,981万円を計上

- ・商業高校整備に1億9,150万円、うち北倉の大規模改造に1億5,000万円措置

- ・養護学校の整備に1,700万円を計上

- ・学校教材の整備に3億9,312万円を措置、うち小学校に2億107万円、中学校に1億3,517万円、商業高校に1,113万円、養護学校等に1,270万円、龍馬副読本整備に185万円、学校図書整備に3,120万円を計上

学校情報化の推進に3億4,506万円

- ・学校教育情報化システム管理に2億7,709万円、商業高校情報処理教育推進に5,977万円、障害児学級へのコンピュータ導入に150万円、新たに国際コミュニケーション能力の向上、ビジネス教育の推進を図る商業高校情報教育システム整備に670万円を計上

青少年の健全育成に14億8,744万円

- ・姉妹・友好都市教育交流推進は、北見市教育交流推進に128万円、フレスノ市教育交流推進に222万円、スラバヤ市教育交流推進に223万円を計上

- 心の教育推進では、新たに市内東部に不登校児童等の適応指導教室の設置を行う心のふれあい支援教室新設に500万円、心のふれあい支援事業に1,468万円、学校カウンセラー推進事業に2,159万円、新たに子どもと親の相談員配置事業に177万円を計上とともに、不登校を予防し豊かな心を育むためのピア・サポート活動推進事業に50万円を措置

- ・青少年健全育成に9,660万円、うち新たにあいさつ運動推進事業に70万円、子どもの週末支援事業に52万円、学校週5日制に対応し、地域内の集会所や余裕教室等を利用して異世代とのふれあいと仲間づくりを支援するため、子どもの居場所づくり事業に321万円を計上

- ・現在31校42か所開設している放課後児童クラブの運営並びに横浜小学校の第二児童クラブ新設に向けて3億8,680万円を計上
- ・青年センター事業に8億9,822万円、うち新たに16年度から3か年継続の青年センター・教育研究所複合施設整備に16年度予算として8億3,000万円計上
- ・補導センター事業に5,654万円

その他の学校教育事業では、教育指導運営等事業に7億3,914万円、うち教育改革推進事業に20万円、小中学校食教育・地場産品活用推進に460万円措置するとともに、奨学資金に8,820万円、環境リサイクル教育推進に1,606万円を計上、また、小学校教育事業に17億8,066万円、中学校教育事業に4億1,393万円措置、商業高校教育事業では、よさこいまつり参加支援に300万円など6億5,340万円を計上、養護学校等教育事業は7,893万円を措置

生きがい輝く生涯学習・スポーツの環境づくりに16億9,610万円

生涯学習施設の整備では、学校施設の開放推進に84万円計上

生涯学習活動の支援では、公民館事業等に7,496万円、図書館事業では、新たに浦戸ふれあいセンター図書室開設に350万円、こどもの読書推進に30万円、新図書館構想検討に40万円、江ノ口市民図書館整備計画検討に160万円など4億9,652万円を計上、他の生涯学習支援は2億2,501万円を措置

生涯スポーツ活動の推進として8億9,877万円

- ・スポーツ活動推進として1億2,112万円、うちスポーツ日本一運動に1,643万円、合宿招致補助に30万円、体育指導委員研修事業に150万円、高知市スポーツ賞の推進に84万円、総合型地域スポーツ育成に75万円、障害者スポーツ活動推進に31万円、西日本中央連携軸スポーツ交流に24万円、スポーツ教室・各種大会等推進事業に9,791万円を計上

・学校体育施設開放に2,215万円を計上

・総合運動場に4億1,885万円を計上、うち社会体育施設の管理、各種スポーツ教室の開催、体育団体の指導等の運営管理を委託する財団法人高知市スポーツ振興事業団への運営補助として3,160万円を計上、また、総合運動場の施設管理委託として3億6,750万円を計上

・東部総合運動場の施設管理等に2億5,777万円を計上

・清掃工場の余熱を利用した温浴施設ヨネツコウチの管理運営に7,889万円を計上

文化と歴史を育むまちづくりに7億4,566万円

芸術・文化活動の支援に5億4,791万円

- ・文化振興事業団による文化プラザの管理運営、まんがフェスティバルの開催等によりまんがシティ高知の情報発信を目指すまんがによるまちおこし事業などに5億2,021万円、新たに子ども達の豊かな人間性と多様な個性を育む文化体験プログラム支援事業に100万円措置

自由民権記念館の運営、施設整備など文化活動の場づくりに1億3,644万円を計上

文化財保護に6,131万円、うち新たに史跡指定された坂本家墓所の保全整備に200万円坂本龍馬ゆかりの地として保存整備を行う田中良助旧邸復元に2,700万円措置、また、埋蔵文化財調査に986万円、史跡再発見事業に100万円、文化財保存活用に42万円を計上

健やかに暮らせる環境づくりに15億5,731万円

健康づくり推進に8,717万円

- ・健康教育、健康相談、健康手帳交付、食生活改善推進等の健康推進に438万円、国民栄養調査に35万円を計上

母子の健康づくりに3億1,716万円

・妊婦一般健診、乳児一般健診、4か月、1歳10か月、3歳児健診等の健康診査に9,962万円措置

・子育て支援に1,530万円、うち新たに不妊治療の経済的負担を軽減する不妊治療助成に1,017万円、いのちはぐくみ教室、妊産婦・新生児訪問指導、育児相談、育児学級、乳幼児育成指導等に513万円を計上

・小児慢性特定疾患治療研究、身体障害児育成医療、未熟児養育医療の医療対策に9,175万円措置

成人の健康づくりに3億8,117万円

・健康診査に2億1,307万円、うち新たに視触診とX線検査を組み合わせ乳がん検診の有効性を高める乳がんマンモグラフィ検診に2,479万円、基本健診、誕



生日記念健診、各種がん検診、女性健診、歯科健診、C型肝炎検査等に1億8,828万円措置

- ・歯科保健推進に261万円
- ・いきいき生活応援に199万円計上
- ・地域のリハビリテーション従事者への研修、技術支援等を行う事業に100万円、筋力運動を中心としたいきいき生活応援講座やパワーリハビリテーションを行う高齢者筋力向上支援に336万円を計上
- 結核・感染症対策に1億1,311万円
- ・結核対策に3,433万円、結核予防に4,943万円、感染症対策に737万円を計上
- 予防接種に2億6,978万円
- ・日本脳炎、風しん、三種（二種）混合、ポリオ等の予防接種に2億5,211万円措置
- 地域保健推進に1億2,577万円
- ・衛生検査所指導、薬事指導、毒物劇物取締等の保健所事業に567万円計上
- ・地域保健推進支援に189万円措置
- ・難病対策に84万円、日常生活用具の給付など生活支援に42万円を計上
- 衛生対策に2億6,190万円
- ・公衆衛生対策、生活衛生営業指導、浄化槽総合管理推進、水道施設等衛生管理、衛生害虫駆除、衛生組合連合会補助、公衆浴場施設整備等補助の生活環境に1億460万円計上
- ・食品安全対策、食品保健指導、食品営業許可指導、食中毒予防対策、検査機器等精度管理等の食品保健に6,450万円を計上
- ・獣疫予防に9,279万円、うち狂犬病予防対策に815万円、動物愛護推進に83万円、食肉衛生検査に860万円、食鳥検査センター運営補助に914万円、牛海綿状脳症検査に1,806万円を計上



やさしさあふれる高齢社会づくりに63億6,929万円

介護サービスの質の向上に841万円、うち健康福祉計画の策定に582万円を計上

生活支援サービスの充実に1億5,916万円、うち在宅介護支援センター運営に9,971万円、シルバーハウジング生活援助員派遣に628万円、日常生活用具給付等に313万円、緊急通報体制等整備に1,017万円、配食サービスに2,800万円、高齢者あんしん相談に125万円、軽度生活援助に652万円、高齢者等訪問理美容サービスに100万円、要援護高齢者及び在宅重度身体障害者を対象とした寝具洗濯乾燥消毒サービスに48万円、成年後見制度利用支援に243万円を計上

介護支援事業に1億8,673万円、うち新たにNPO法人等がデイサービス等の介護サービスを実施するための小規模ケア施設整備補助に214万円、住宅リフォーム事業に4,505万円、なごやか宅老事業は20か所で9,617万円を計上、生きがいデイサービスに222万円、地域交流デイサービスに1,035万円、医療機関でパワーリハビリテーションを行う高齢者筋力向上支援に3,080万円を計上

福寿園に3億3,132万円

・養護老人ホーム施設運営に3億1,110万円、新たに実施する高齢者栄養指導、筋力向上トレーニング等の高齢者保健福祉施設管理運営に2,022万円を計上

高齢者保護施設費に3億2,446万円措置

老人福祉センターに3,772万円

介護保険事業に27億5,812万円

・介護保険事業繰出金27億5,619万円、新たにケアマネジメントリーダー活動等支援に189万円を計上

家族介護支援に1,818万円、うち家族介護用品支給に1,718万円、介護度が重度の方で1年間介護保険サービスを受けなかった場合に家族に支給する家族介護慰労金支給に100万円を計上

介護保険サービス低所得者対策に3,458万円

・ホームヘルプサービス利用者負担金軽減に3,440万円を計上、うち国制度として1,500万円、介護保険施行後にホームヘルプサービスの利用を開始した低所得者のために市単独事業として1,940万円、また、社会福祉法人利用者負担金减免助成に18万円を計上

老人医療事業に22億9,676万円

・老人医療事業繰出金22億9,671万円、白内障助成に5万円を計上

社会参加の推進に向けた生きがい対策の充実に6,729万円、うち高知市老人クラブ連合会補助に2,439

万円、高齢者の生きがいづくり促進に2,430万円、高齢者の社会参加の促進を図るため、「よさこいいきいきフリークス(電車全線定期券)」購入経費の2割を補助するよさこい電車シルバー助成に500万円を計上

自立いきいき障害者福祉の充実に45億747万円

障害者福祉の充実に43億1,357万円

・障害者医療助成に12億3,606万円、身体障害者健康診査に55万円、特別障害者手当等に1億3,019万円を計上

・在宅生活支援に5,205万円、うち障害者生活支援に2,581万円、身体障害者福祉電話助成に165万円、障害者相談員費に159万円、知的障害者地域生活支援に1,936万円、訪問入浴事業に364万円を計上

・日常生活介助等に1億9,309万円、うち重度身体障害者、心身障害児の日常生活用具給付に3,515万円、身体障害者、心身障害児の補装具交付に1億4,100万円、身体障害者自立支援に1,694万円を計上

・支援費に20億7,313万円を計上、うち身体障害者居宅支援費に2億3,192万円、身体障害者施設訓練等支援費に7億9,100万円、知的障害者居宅支援費に5,421万円、知的障害者施設訓練等支援費に9億5,818万円、児童居宅支援費に1,801万円を計上

・障害者の社会参加促進に1億8,262万円、うち障害者就業生活支援センター事業、身体障害者社会参加応援バス運行、身体障害者用自動車改造助成、身体障害者自動車免許取得助成、在宅重度身体障害者移動支援等の日常生活支援に4,833万円を計上、身体障害者小規模作業所援護に1,050万円、心身障害者小規模作業所援護に1億396万円、障害者の社会参加促進に1,932万円措置

・点字図書館に6,002万円、うち点字情報ネットワークに296万円、情報処理技術取得推進に139万円を計上

・その他の障害者福祉の充実に3億8,586万円、うち障害児の放課後及び長期休暇中の遊びや日常生活を支援していく障害児支援事業に656万円、おおなろ園の療育棟整備に3,450万円、高知市身体障害者連合会補助に20万円、在宅心身障害児(者)父母の会補助に10万円、高知市手をつなぐ育成会補助に10万円、身体障害者福祉ホーム運営補助に527万円、障害者計画策定を目指した推進協議会運営に71万円、視覚障害者生活訓練事業(指導員養成等)に192万円、里山の竹林活用の事業展開で障害者等の雇用拡大を図る環境保全型雇用促進調査に250万円を計上

障害者教育の充実として、心身障害児通園事業(ひまわり園)に2,088万円措置

理解と交流推進として、こころの健康づくりに1億7,302万円

・精神保健に472万円、精神障害者小規模作業所援護に1,704万円、精神障害者小規模授産施設の運営費補助に3,150万円、高知市精神障害者家族連合会等補助に15万円、精神障害者地域生活支援センター運営に2,133万円、また、精神障害者の在宅福祉サービスの充実を図るため、ホームヘルプサービスに1,348万円、地域の共同生活を支援するグループホームに4,125万円、ショートステイに333万円を措置

生活を支える社会保障の充実に192億7,019万円

低所得者福祉の充実に169億6,632万円

・生活保護に166億4,822万円、誠和園では施設運営等に2億3,380万円、うち自立訓練室整備等に1,280万円を計上

国民健康保険事業に21億8,472万円、国民健康保険事業繰出金に21億5,972万円、国保高額療養費貸付に2,500万円を計上

国民年金事業の推進に1億1,915万円

保健・医療・福祉の総合基盤づくりに74億9,354万円

ボランティア等の地域ケア活動の促進として地域福祉計画の推進に850万円を計上

地域医療体制の充実としての医療体制整備に14億9,955万円、うち高知県・高知市病院組合負担金として、高知医療センター整備の負担に11億1,452万円、中央・市民両病院の診療機能差異化に伴う負担に2億241万円、救急医療体制等整備に4,573万円を措置

医療施設に59億8,549万円

・病院組合立高知市民病院への運営負担に9億8,549万円、旧市民病院の未払金、未収金の清算、病院派遣職員の人事費等、病院清算事業等に50億円を計上

人権と平和が尊重される社会づくりに14億1,756万円

市民組織の育成・啓発に3,260万円、(仮称)人権教育・啓発推進計画策定148万円など人権啓発推進に5,579万円、同和対策推進に11億6,526万円、地域ぐるみの人権教育推進400万円など社会人権教育推進に8,588万円、学校人権教育推進に7,012万円を計上

平和の日記念事業、憲法集会等の平和活動の推進に791万円を計上、うち平和記念碑設置に400万円を計上

男女共同参画社会づくりに1億4,544万円

(仮称)男女共同参画社会づくり条例策定、男女共同参画推進事業、男女共同参画センター事業推進等の男女共同参画推進に1億4,544万円を計上

3.環境と共生する安全で快適な都市

314億7,586万円



市民も参加し、実戦さながらに真剣に取り組んだ総合水防訓練（高須浄化センターで）

災害に強いまちづくりに57億3,275万円

防災対策として、避難所標識設置や防災備蓄倉庫整備、防災資機材整備に1,920万円、建築物耐震改修計画認定事業に36万円、木造住宅耐震化推進事業に2,200万円、密集住宅市街地耐震安全性調査に900万円、また、緊急防災道路整備に4,500万円、橋梁震災対策に9,000万円、橋梁診断調査に340万円を計上

かけくずれ対策推進として住家防災対策に2,400万円

都市下水路整備に4,000万円

都市下水路維持管理に2億728万円

河川水路等整備に6億9,000万円

・市単河川水路整備に2億5,000万円、市単河川緊急浸水対策に1億3,000万円、市単辰ノ尾川改修に1億2,700万円、市単河川水路浚渫に1億円、市単二四五川改修に3,000万円、排水機等新設改良に5,000万円計上

河川水路維持管理に2億1,262万円

農道水路整備に4,050万円

排水機場整備に2億7,000万円

・機場整備に8,000万円、吹井排水機場整備1億6,500万円など高知新港関連公共施設等整備促進に1億9,000万円を計上

災害対応力の強化に6,705万円

・県市合同防災訓練に65万円、総合防災情報システムの整備に6,000万円、災害救助物資備蓄に640万円計上

消防体制の強化に39億292万円

・防災啓発の推進に1,500万円、うち新たに地域防災力育成に1,000万円、消防団地域防災力育成に500万

円措置

・消防施設等整備に4億6,161万円、うち消防ポンプ自動車3台、小型動力ポンプ3台に5,060万円、新たに車両動態システム等により災害出動の機動力の向上を図る災害情報通知システム整備など消防通信施設整備に2億4,970万円、災害時の消防水利確保のための防火水槽整備、消火栓設置に8,200万円、救急高度化推進として高規格救急車1台、普及啓発資機材購入に3,800万円を計上

・新たに老朽化に伴う五台山分団の屯所建替に4,000万円措置

地域防災対応力の向上に5,920万円

・地域防災対策の推進に3,671万円、うち防災マップの配布など防災広報事業に256万円、津波防災アセメント調査に基づく津波防災対策として1,000万円を措置し、新たに長浜藻洲潟地区に避難誘導標識の設置を行うとともに、種崎地区に固定系防災行政無線を増設、また、自主防災組織育成強化推進2,190万円、防災用放送設備、消火栓ホースボックス等の防災施設整備事業補助に225万円を計上

地球環境に貢献する循環型社会の構築に42億6,403万円

地球環境問題への取り組みに1億7,042万円

・環境保全啓発推進に106万円、ISO環境マネジメントシステム推進に150万円を措置

環境保全体制の強化に1億4,634万円

・環境対策事業として、環境監視事業に108万円、大気汚染防止に2,652万円、水質汚濁防止に520万円、

ダイオキシン類発生防止対策として1,132万円、環境ホルモン調査に100万円措置

廃棄物の減量・リサイクルの推進に6億8,257万円

ごみの減量・再利用等に3億674万円

・再生資源処理センター整備に850万円、電動式生ごみ処理機の購入補助に800万円、また、資源ごみ・不燃ごみの収集に2億5,457万円、水銀含有ごみ処理に2,766万円、生ごみ処理容器購入補助に25万円、特定家庭用機器再商品化推進に475万円を計上

一般廃棄物等の適正処理に3億1,245万円、うち新たに魚さい処理施設の整備補助に3,658万円、ごみ適正処理対策に204万円、魚さい適正処理対策に1,787万円、医療廃棄物対策に3,046万円を計上

エコ産業団地の整備推進などエコタウン推進に5,553万円を計上

清掃工場整備に4億2,526万円

・新たにH16年度からの3か年継続で旧工場棟の解体・撤去等を行うエコ・パーク宇賀整備のH16年度予算として2億2,100万円、清掃工場の整備に1億3,700万円措置

プラスチック減容工場整備に1,460万円措置

最終処分場整備に1億4,014万円、うち処分場に脱臭装置を整備し周辺環境の保全を行う最終処分場環境整備に9,500万円計上

一般廃棄物等適正処理のための収集処理体制の充実に24億8,596万円

・生ごみ収集に11億8,551万円、ごみ処理に8億814万円、し尿処理に4億543万円を計上

自然と共生するまちづくりに405万円

里山の保全推進に325万円を計上

保存樹木等助成に80万円措置

海と森が映える水とみどりのまちづくりに17億2,072万円

流域市町村との連携として、仁淀川流域交流に179万円

自然の作用に配慮した河川整備に1億3,800万円、うち親しみとうるおいのある川づくりとして、介良川のふるさとの川モデル事業に6,000万円、同じく介良川の地方特定河川等環境整備に6,300万円、青柳川のふれあいの水辺づくり事業に1,000万円、栗の木川の生きものにやさしい川づくり事業に500万円を計上

親水空間の整備では、鏡川清流保全対策に322万円、うち鏡川河口域に生育し絶滅が危惧されるコアマモ群落の保全に向けた生態調査等に227万円を計上

都市緑化の推進に15億7,770万円

・秦泉寺公園整備及び弥右衛門、潮江西部公園、高知駅周辺の土地区画整理に伴う公園管理者の負担を行うとともに、竹島公園用地購入、桜馬場公園トイレ改築など中心市街地活性化広場公園整備等に7億2,830万円を計上

・みどり豊かなまちづくりでは、公園愛護会助成として2,131万円、生垣緑化奨励助成に53万円、花ストリート整備に3,600万円、花とみどりのまちづくりに2,100万円を計上

快適で安全な生活環境づくりに197億5,431万円

交通安全対策の強化に1億3,488万円計上

・違法駐車防止対策に189万円、自転車等放置防止対策に3,544万円計上

安全でおいしい水の安定供給として22億3,213万円

・上水道事業として、送配水施設整備事業に2億5,200万円、漏水防止対策事業に10億9,130万円、災害時の応急給水基地整備、非常用貯水槽設置など災害対策事業に7,856万円、増補改良事業に7億7,314万円、簡易水道施設改良に500万円、仁淀川・鏡川水系の水源林用地取得や水源地域との交流事業に3,213万円計上

公営住宅整備に11億3,149万円

・老朽公営住宅の建替に5億9,600万円、うち16年度から2か年継続の鏡川町公営住宅建替に16年度予算として5億9,000万円、潮江公営住宅建替の敷地測量に200万円、新たに長浜吉田公営住宅建替の基本構想策定に400万円を計上

・既設公営住宅のリニューアルでは、下水道切替等の既設市営住宅改善事業に500万円、既存住宅の整備に1億5,170万円を計上

下水道整備に159億5,867万円

・下知、潮江、浦戸湾東部の各処理区の面的整備に47億8,200万円、中部污水幹線管渠築造に4億1,000万円、神田2号雨水幹線管渠築造に16年度予算として5億8,000万円を計上

・処理施設建設事業として、下知処理場整備に10億7,000万円計上

・単独下水道事業では、各処理区の管渠築造等に19億9,500万円を計上

・つつじヶ丘・観月坂の各団地汚水処理施設の維持管理に3,607万円措置

・合併処理浄化槽設置補助に1億5,000万円を計上

消費者行政に8,370万円を計上

市有墓地整備に4,365万円を計上、うち墓地管理運営に4,165万円、市有墓地整備に100万円、公園墓地等整備に100万円を計上

4. 実現に向けてのしくみづくり 15億8,713万円



高知大学の学生の協力で楽しく学んだ行川コミュニティ推進会議のパソコン教室(行川小学校で)

市民との協働に6億1,140万円

市民主導型市政の推進に向けてのコミュニティ活動に2億5,468万円

・コミュニティ活動支援に361万円、まちづくり啓発事業に92万円、コミュニティ集会所等施設整備に1,419万円、地域住民活動の核施設となるふれあいセンターの管理運営に1億918万円を計上

広報広聴活動の推進に1億1,192万円

・あかるいまち発行に8,823万円、点字広報に414万円、テレビ・ラジオ広報に1,841万円、テレホンガイドに114万円を計上

市民活動支援に1億2,933万円

・市民活動支援推進に121万円、市民活動サポートセンター運営に2,602万円、N P O 高知市民会議運営補助として350万円、弥右衛門ふれあいセンター管理運営に1,163万円を計上

・浦戸湾・7河川一斉清掃に429万円措置

情報公開の推進に487万円

市民サービスの向上に1億1,061万円

広域的な連携に1,392万円

広域行政の展開に1,318万円

・高知中央広域市町村圏の連携に941万円を計上
・南国市との住民票、印鑑登録証明書相互交付等の

広域行政窓口サービスに12万円

・地域連携軸の形成推進に85万円
・市町村合併に281万円

情報化の推進に9億1,057万円

地域情報化推進に200万円、市民ポータルサイトの運用等を行う電子自治体推進に233万円、住民基本台帳システム整備に389万円、住まいのガイド情報を作成して発信する住情報システム構築に200万円を計上

行政情報化の推進に9億34万円・庁舎電話設備整備に1,198万円、電算管理に8億4,736万円、情報セキュリティ対策に1,180万円、14年度に開発した統合型地理情報システムの基盤図を活用する固定資産評価支援システム整備に2,820万円、新たに公営住宅管理システムの構築に100万円を計上

行財政新システムの確立に5,124万円

行財政運営の推進に4,974万円

・職員研修に2,997万円、うち自主研修グループ等を支援し、自己啓発活動の充実を図るセルフチャレンジ研修に145万円を計上
・外部監査制度の推進に1,915万円、ペイオフ対策に63万円を計上

開かれた議会の推進として、市議会特別番組制作に150万円計上

